頁	現行	変更案	変更理由
1	第1編 総論	第1編 総論	京都市レジ
	第1章 目的,市の責務,計画の位置付け,構成等	第1章 目的,市の責務,計画の位置付け,構成等	リエンス戦
	京都市は、昭和 32 年 10 月に全世界の人々と相携えて、世界恒久平	京都市は、昭和 32 年 10 月に全世界の人々と相携えて、世界恒久平	略の理念を
	和の理想を実現するため、平和都市宣言を行うとともに、昭和 53 年 10	和の理想を実現するため,平和都市宣言を行うとともに,昭和 53 年 10	追加
	月に全世界の人々が、人種、宗教、社会体制の相違を超えて、平和の	月に全世界の人々が,人種,宗教,社会体制の相違を超えて,平和の	
	うちに、ここに自由に集い、自由な文化交流を行う都市であるという	うちに、ここに自由に集い、自由な文化交流を行う都市であるという	
	世界文化自由都市宣言を行っている。また、友好的交流により世界平	世界文化自由都市宣言を行っている。また,友好的交流により世界平	
	和の基礎を確立することを念願し、世界9都市と姉妹都市盟約を締結	和の基礎を確立することを念願し、世界9都市と姉妹都市盟約を締結	
	するなど、戦後一貫して、平和を都市の基本理念として施策を推し進	するなど、戦後一貫して、平和を都市の基本理念として施策を推し進	
	めてきた。 <u>(追記)</u>	めてきた。また,平成31年3月に,「京都市レジリエンス戦略」を策	
		定し,レジリエンスの理念を政策に反映することにより,あらゆる危	
		機を乗り越え、将来にわたって人々がいきいきと暮らせる、魅力と活	
		気に満ちたまちを目指す「レジリエント・シティ」の実現及び「誰ひ	
		とり取り残さない」SDGsの達成を目指している。	
	<u>更に、</u> 市(市長及びその他の執行機関をいう。以下同じ。)は、世界	<u>(削除)</u> 市(市長及びその他の執行機関をいう。以下同じ。) は,	
	遺産をはじめとする文化財が多数存在し、また、多くの観光旅行者が	世界遺産をはじめとする文化財が多数存在し、また、多くの観光旅行	
	入洛する国際文化観光都市であるなど、京都市の持つ社会的特性を踏	者が入洛する国際文化観光都市であるなど、京都市の持つ社会的特性	
	まえつつ、平素から恒久平和の実現に向けて一層の努力が大切であ	を踏まえつつ,平素から恒久平和の実現に向けて一層の努力が大切で	
	る。また、地震、風水害、大規模事故等への対応に加え、高病原性鳥	ある。また,地震,風水害,大規模事故等への対応に加え,高病原性	
	インフルエンザ等の感染症への対応、更には、大規模テロや武力攻撃	鳥インフルエンザ等の感染症への対応、更には、大規模テロや武力攻	
	災害等への対応等,あらゆる危機から市民の「いのち」と「くらし」	撃災害等への対応等,あらゆる危機から市民の「いのち」と「くら	
	を守り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進することは極めて	し」を守り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進することは極	
	重要である。	めて重要である。	
	(後略)	(後略)	

頁	現行	変 更 案	変更理由
4	4 市危機管理基本計画との関係	4 市危機管理基本計画との関係	字句修正
	(危機のカテゴリー表中)	(危機のカテゴリー表中)	(京都市危
	カテゴリー1	カテゴリー1	機管理基本
	災害対策基本法に基づく市地域防災計画に規定する災害対策本部,事	災害対策基本法に基づく市地域防災計画に規定する災害対策本部,事	計画引用箇
	故対策本部又は災害警戒本部の設置が必要である災害	故対策本部又は災害警戒本部の設置が必要である災害	所の修正)
	1 地震,風水害等の自然災害	1 地震,風水害等の自然災害	
	2 大規模な事故等	2 大規模な事故等	
	_(追記)	3 原子力災害	
1 0	第4章 京都市の地理的,社会的特徴	第4章 京都市の地理的,社会的特徴	字句修正
	(5) 道路の位置等	(5) 道路の位置等	(高速道路
	高速道路は,名神高速道路が市南部を東西に貫いており,京都東イ	高速道路は,名神高速道路が市南部を東西に貫いており,京都東イ	移管に伴う
	ンターチェンジ,京都南インターチェンジの2箇所のインターチェン	ンターチェンジ、京都南インターチェンジの2箇所のインターチェン	修正)
	ジがある。また,京都府内を南北に縦断する京都縦貫自動車道の大原	ジがある。また,京都府内を南北に縦断する京都縦貫自動車道の大原	
	野インターチェンジ及び沓掛インターチェンジが市南西部に、京都府	野インターチェンジ及び沓掛インターチェンジが市南西部に、京都府	
	南部を東西に横断する京滋バイパスの久御山淀インターチェンジの一	南部を東西に横断する京滋バイパスの久御山淀インターチェンジの一	
	部が市南部に位置している。 <u>阪神高速8号京都線</u> へ山科, <u>鴨川東,</u> 鴨	部が市南部に位置している。 <u>第二京阪道路</u> へ山科, <u>(削除)</u> 鴨川西,	
	川西,新油小路通市道 55 号線(祥鳥橋通),城南宮北,城南宮南,伏	<u>(削除)</u> 城南宮北,城南宮南,伏見からの出入が可能で,久御山ジャ	
	見からの出入が可能で,久御山ジャンクションから各高速道路へ連絡	ンクションから各高速道路へ連絡されている。	
	されている。		

頁	現行	変更案	変更理由
1 0	(8) 文化財等	(8) 文化財等	時点修正
	世界遺産に登録されている 14 の社寺等をはじめ,平成 30 年 9 月 1	世界遺産に登録されている 14 の社寺等をはじめ,平成 30 年 9 月 1	
	日現在,1,879 件の重要文化財(内,国宝 212 件)があり,観光名所,	日現在,1,879件の重要文化財(内,国宝 212件)があり,観光名所,	
	旧跡も数多く存在する。これら文化財の武力攻撃災害に対する保護	旧跡も数多く存在する。これら文化財の武力攻撃災害に対する保護	
	は、市にとって重要な課題である。また、これらの観光を目的とし	は、市にとって重要な課題である。また、これらの観光を目的とし	
	て、年間を通じて府内のみならず、国内外からも多数の観光旅行者等	て、年間を通じて府内のみならず、国内外からも多数の観光旅行者等	
	が訪れている。京都市における平成 <u>29</u> 年の観光旅行者等は <u>5,362</u> 万人	が訪れている。京都市における平成 <u>30</u> 年の観光旅行者等は <u>5,275</u> 万人	
	である。更に、外国人観光客数については、平成 29年の宿泊施設利用	である。更に,外国人観光客数については,平成30年の宿泊施設利用	
	外国人客数は353万人となっている。	外国人客数は 450万人となっている。	
2 7	第2章 平素からの備えや予防	第2章 平素からの備えや予防	字句修正
	第5章 生活関連等施設の把握等	第5章 生活関連等施設の把握等	(法改正に
	1 生活関連等施設の把握	1 生活関連等施設の把握	伴う修正
	(表中)	(表中)	等)
	放送法第2条第23号の3の基幹放送事業者 (放送大学学園法第3条に	放送法第2条第23号の基幹放送事業者(認定基幹放送事業者及び特定	
	規定する放送大学学園を除き、地上基幹放送(放送法第2条第 15 号の	地上基幹放送事業者をいう。) が行う放送法第2条第4号の国内放送(国	
	地上基幹放送をいう。)を行うものに限る。)が行う放送法第2条第4号	内において受信されることを目的とする放送をいう。) の業務に用いら	
	の国内放送(地上基幹放送に限る。)の業務に用いられる放送局(同条第	れる放送局(同条第 20 号の放送局をいう。)であって、同法第 91 条第	
	20 号の放送局をいう。)であって、同法第91条第2項第3号に規定する	2項第3号に規定する放送系において他の放送局から同法第2条第1	
	放送系において他の放送局から同法第2条第1号の放送をされる同条	号の放送をされる同条第 28 <u>号</u> の放送番組を受信し、同時にこれをその	
	第 28 条の放送番組を受信し、同時にこれをそのまま再放送することを	まま再放送することを主として行うもの以外のものの無線設備	
	主として行うもの以外のものの無線設備		

頁	現行	変 更 案	変更理由
3 9	第3編 武力攻撃事態等への対処	第3編 武力攻撃事態等への対処	字句修正
	第1章 実施体制の確立	第1章 実施体制の確立	(京都市危
	3 危機管理本部の初動措置	3 危機管理本部の初動措置	機管理基本
	(危機管理本部の構成 図中)	(危機管理本部の構成 図中)	計画引用箇
	統括副本部長 <u>防災</u> を担当する副市長	統括副本部長 <u>危機管理</u> を担当する副市長	所の修正)
	副本部長 副市長 (統括副本部を除く)	副本部長 副市長 (統括副本部 <u>長</u> を除く)	
	本部員 (追記) 局等(会計室,区役所支所及び農業委員会事務局を除	本部員 関係局等(会計室,区役所支所及び農業委員会事務局を除く。)	
	く。) の長 <u>, その他市長</u> が必要と認める職員	の長 <u>及び本部長</u> が必要と認める職員	